

懇話会（第3回）次第

日時：令和4年6月23日 17：00～
場所：和泉市役所3階 庁議室

1. 開会
2. あいさつ（1分）
3. 第2回の振り返りについて（5分）
4. 学力向上に資する民間活用等について（5分）
5. **「本日の論点」**
学力向上に資する今後の展開案について（50分）
6. その他、閉会（10分）

※（ ）内の時間は進行の目安です。

第2回懇話会にていただいたご意見について

〇キーワード

- ・成績の2極化問題
- ・ICT活用による学力格差を縮める（1対1の指導）
- ・反転授業（家庭で予習し、学校で復習）
- ・家庭での学習に関し保護者への啓発、研修を公民館・図書館で実施→結果として、不登校支援にもなる
- ・子ども食堂などの場をいかした学習指導
- ・GIGA端末の学童保育における活用（魅力的なソフトの導入）
- ・家庭での学習支援は、愛着課題の支援とセット

第2回懇話会にていただいたご意見について

〇キーワード

- ・家庭での学習環境をどう整え、支えるか（スクールソーシャルワーカーや、学生サポーターの有効活用）
- ・校外での学習支援事業（いずみ希望塾）におけるデジタル教材の効果的な活用（スタディログを保護者端末と同期）
- ・数値結果の取り扱いにおいて、本市立学校の規模や地域特性を考慮したデータ分析が必要
- ・学力と家庭の経済的背景の課題を克服する事例（効果を上げている他の自治体例）
- ・今年度導入する「テスト採点システム」の有効性を踏まえ、デジタルイノベーションへ変革することの重要性

〇教育・「学び」の転換

デジタル技術も最大限活用しながら
社会や民間の専門性や、リソースを
活用する

【今後の具体施策（案）】

<p>予算を伴わない施策</p> <p>「ターゲット すべての学校」 学力向上に資する全校への個別指導（PDCA強化）</p>	協議・意見交換①
<p>今年度内に新たに予算が必要な施策（案）</p> <p>「ターゲット 市内1中学校の1学年」 授業改善「授業と生徒のマッチングに関する共同研究」 AIによる新しいコーチング研究</p>	
<p>次年度以降に新たに予算を伴う施策（案）</p> <p>「ターゲット すべての児童生徒」 家庭での個別最適な学習支援（AIドリル活用の実証実験）</p>	協議・意見交換②
<p>予算確保済みで改善する施策（案）</p> <p>「ターゲット 厳しい家庭環境にあり支援が必要な児童生徒」 校外での放課後学習支援（事業実施方法の改善）</p>	協議・意見交換③
<p>「ターゲット すべての児童生徒」 学習・生活状況等の情報を一元化（システム更新時に改善）</p>	協議・意見交換④

【予算を伴わない施策】

「ターゲット すべての学校」

「学力向上に資する全校への個別指導」（PDCA強化）
→ 今後の展開（案）



協議・意見交換①

【今年度内に新たに予算が必要な施策（案）】

「ターゲット 市内1中学校1学年」

英語AI教材、及び授業と生徒のマッチングに関する共同研究
→ 今後の展開（案）

- ・R4から共同研究を希望する中学校4校にて、2年生合計600名程度を対象に「AIによる新しいコーチング研究」を実施
- 同時に「AI英語学習システム」を活用
- ・実証研究を踏まえ、大学連携を強化→「AIによる新しいコーチング研究」を希望する学校へ展開
- ※和泉発日本の取組みへ



【次年度以降に新たに予算を伴う施策（案）】

「ターゲット すべての児童生徒」

家庭での個別最適な学習支援（AIドリル活用の実証実験）
→ 今後の展開（案）

- ・家庭での常時GIGA端末活用（市からの発信）
- ・AIドリル実施（予習・学ひなおし）
- ・学校で宿題などの取組をフォロー、支援（復習・補充）
- ・保護者に対する説明（例 説明動画による、家庭でのGIGA端末活用）
- ・学期ごとの個人懇談会等にて状況確認
- ・ICT支援員の活用

協議・意見交換②

【予算確保済みで改善する施策（案）】

「ターゲット 厳しい家庭環境にあり支援が必要な児童生徒」

「校外での放課後学習」の取組み
→ 今後の展開（案）

- ・「いずみ希望塾」の次年度以降の事業改善
- ・選定事業者が管理するスタディログ（子どもが学んだ履歴）を、保護者端末と同期など

協議・意見交換③

【予算確保済みで改善する施策（案）】

「ターゲット すべての児童生徒」

学習・生活状況等の情報を一元化（システム更新）
→ 今後の展開（案）・校務支援のデータ管理システムを次年度に更新し、より
効率的な機能を導入することにより、指導にいかす

学級ボード

The screenshot shows the 'Class Board' interface. The top navigation bar includes '学級ボード' and 'EDUCOM Group'. The main content area is divided into two sections: 'クラスのようす' (Class Overview) on the left and 'タイムライン' (Timeline) on the right. The 'クラスのようす' section contains a table with columns for '名前' (Name), '性別' (Gender), '学年' (Grade), and '出席' (Attendance). The 'タイムライン' section displays a list of activities with columns for '活動名' (Activity Name), '日時' (Date/Time), and '担当者' (Instructor). A sidebar on the right contains various filters and settings.

児童生徒ボード

The screenshot shows the 'Student Board' interface. The top navigation bar includes '児童生徒ボード' and 'EDUCOM Group'. The main content area is divided into two sections: '生活のようす' (Life Overview) on the left and '学習のようす' (Learning Overview) on the right. The '生活のようす' section contains a calendar view with dates and a table of student data. The '学習のようす' section contains a table with columns for '名前' (Name), '学年' (Grade), '科目' (Subject), and '成績' (Score). A sidebar on the left contains various filters and settings.

協議・意見交換④